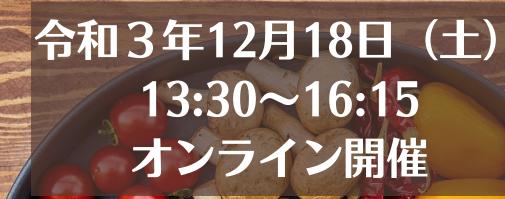
徳島大学公開シンポジウム

「エシカル消費の普及に向けて」



徳島大学公式HPからお申込みください。 (以下のURLもしくはQRコードからアクセスできます。) ご登録いただいたメールアドレスへ後日視聴URLを送付します。 https://www.tokushima-u.ac.jp/docs/31472.html



プログラム

司会進行、コーディネーター:田村 耕一 (徳島大学理事(広報・渉外担当))

1、学長挨拶

野地 澄晴 (徳島大学長)

2、基調講演『日本にエシカル消費は根付くか?』

山本 謙治 (株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長)

3、パネルディスカッション『エシカル消費を実践しよう』

山本 謙治 (株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長)

加渡 いづみ (とくしまSDGs未来会議 代表)

鎌田 磨人 (徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授)

丸山 明音 (消費者庁新未来創造戦略本部)

佐藤 萌 (徳島大学大学院栄養生命科学教育部 修士課程1年)

湯佐 光希 (四国大学生活科学部生活科学科 4年)

主催/徳島大学 共催/ケーブルテレビ徳島 後援/徳島県、消費者庁、四国大学 【お問い合わせ】 徳島大学総務部総務課 kohokakari@tokushima-u.ac.jp TEL:088-656-7646

基調講演:

日本にエシカル消費は根付くか?



株式会社グッドテーブルズ 代表取締役社長 山本謙治

農畜産物流通コンサルタント & 農と食のジャーナリスト 農学博士

経歴・著作

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 修士課程修了

北海道大学大学院農学院 博士課程後期修了

2014年度から 日本大学生物資源科学部 食品ビジネス学科 非常勤講師を務める。

著書・出演は『やまけんの出張食い倒れ日記』『月刊やさい通信(NHK総合)』

『実践 農産物トレーサビリティ―流通システムの「安心」の作り方』

『炎の牛肉教室!』『激安食品の落とし穴』

など多岐にわたって活躍中。

講演にあたって

環境や人権への配慮が謳われるSDGsへの取組が日本でも叫ばれるようになってきました。企業活動や、私たち消費者の生活のなかでもSDGs的な変化がみられるようになりました。そうした変化の根底にあるのは「よりよい世界にしていくための倫理」つまり<u>エシカル</u>という考え方です。なかでも、倫理的に購買をすることで世の中をよくしていこうという<u>「エシカル消費」</u>が注目されています。

欧米において1970年代から萌芽したエシカル消費の波が、東京オリンピック・パラリンピックを契機に日本にもやってきました。ただ、日本は欧米と違う文化的背景を持っているため、まだまだ倫理的消費の波に乗り切れていないようにも思えます。こうした日本における倫理的消費の現状と課題、これからの見通しについてお話をします。